



奨学金： 豊田通商留学生奨学金  
大 学： 立命館アジア太平洋大学  
名 前： PEDEN SONAM  
国 籍： ブータン

2年半前に大学に進学するため、南アジアの小さい国、ブータンから日本にきました。多くのブータンの高校生達はオーストラリアやアメリカの大学に興味を持っています。なぜかという、日本では多くの学生達は勉強と同時にアルバイトをしなければならないからです。でも日本のアルバイトの時給は安いので、ブータンの学生は日本に住む自信をあまり持っていません。なのに私の父は日本の文化や美徳が好きで、私を日本の大学へ進学させたがっていました。日本の大学で勉強したい気持ちがありましたが、経済的な不安がありました。それでも日本の大学に進学した理由は知識を得て、いろんな文化にも触れ、自分を成長させるためです。忙しい大学生活の中でアルバイトをして、自分の生活を稼がなければなりません。豊田通商留学生奨学金を受け取ることで私の日本での生活は大変助かりました。この奨学金を私に下さって心より御礼申し上げます。

私は勉強以外に色んな活動をしています。グローバルビジネスリーダー（GBL）とバビッシュャーアンドジャマルコフォーネパール（BAJ）というサークルのコアメンバーとして活動しています。GBLはビジネスについて様々なイベントを作ります。BAJは、ボランティアのサークルです。資金活動やイベントをしてネパールの子供達のために図書館を建てました。サークル活動以外に学生団体でも活動しました。レジデンスアシスタント（RA）という学生団体で1年間活動しました。RAでは、大学の寮にいる寮生のための色んなイベントや大学生活のサポートなどをしました。英語の教育助手など英語を教えたりしました。

大学を卒業したら、私は日本の会社に勤めると同時にブータンでもボランティア活動をしたいです。ブータンで”Go green”というゴミをリサイクルする会社と一緒に日本の方法や技術を参考にしてブータンのゴミ管理をよくしたいです。数年後、私は大学院に進学したいです。日本のような先進国で経験を集めて自分の会社を建てる自信を持ったら、ブータンに帰りたいです。ブータンで貧しい人達に向けてソーシャルビジネスをしたいです。

豊田通商留学生奨学金のおかげで夢に近づけました。誠にありがとうございます。



グローバルビジネスケースチャレンジ（GBCC）は、APUの学生が運営する国際的なビジネスケースチャレンジです。GBCCの参加者は、11カ国から16大学の学生です。

去年はGBCCを学術チームメンバーとして務めました。今年、私はGBCCで学生大使として働きました。私はオーストラリアのクイーンズランド工科大学（QUT）を担当しました。GBCCの学生大使の役割は、GBCC委員会とQUTの間の橋渡しとなることです。私たちが何ヶ月も準備してきた一週間かけて行うイベントであり、私たちの計画に台風の影響があったにもかかわらず、非常にうまくいったと言えることを誇りに思います。

Global Business Case Challenge (GBCC) is an international case competition held by APU with participants from 16 universities from all over the world. I have done GBCC before as an Academic Team member but this year I worked in GBCC as a Student Ambassador. I was in charge of Queensland University of Technology (QUT) from Australia and I had to be the bridge between the GBCC committee and QUT. It was a week long event which we have been preparing for months and I'm proud to say that it turned out very well despite the typhoon having a huge impact on our plans.